

第二十五回 七角形の井戸



▲七角形の井戸

写真は旧蔵内邸の炊事場の井戸です。大変珍しい七角形の井戸枠で、花崗岩の切石で作られています。どうして七角形なのか、いろいろ考えてみましたが、「七」は「割り切れない」数です。この「切れない」を「水が途切れない」と掛けているのでしよう。日本人は縁起を担ぐことが好きですね。水路の水神に捧げる米も、赤幡では「グリ」と呼ばれるワラで編んだ袋状のカゴの中に三合三勺三才の米を入れて吊り下げます。この米の量は永遠に割り切れない三三三…ですので、「水が途切れない」に掛けて合わせています。

祝儀や引出物では割り切れない「三」「五」「七」の数にすることは「別れる」「割れる」ことを忌み嫌うからです。
(文化財保護係 高尾)

200年前ののろし(狼煙)を再現!! —(江戸時代の高速通信網の再現)—

福岡県京築地域と大分県北地域の東九州自動車道開通を契機として、地域の魅力発信に貢献できるよう県域を越えた取組を行います。「のろしレー」は、歴史・文化を共有する「とよのくに」に古くから残されているのろし台跡や地域の歴史的な資源等をつないで、宇佐から荻田までの8地点で取り組まれます。

日時 9月28日(土) 14:00~15:00

実施場所 近隣の4地点 ・築上町 浜宮対岸 干拓堤防北端 ・豊前市 角田海岸
・みやこ町 犀川・花熊地区 馬ヶ岳二の丸跡 ・行橋市 沓尾海岸

ご留意下さい 10分間程度、白煙を出し続けます。

ご案内 協力・見学等、自由に参加ください。

問い合わせ 西日本工業大学とよのくに連携会議事務局 (23) 8793

NPO法人しいだコミュニティ倶楽部からのお知らせ

●長野県の健康シンポジウムで発表!

7月21日(日)長野県東御市でしいこみの理事長 久本成美が事例発表しました。

パラリンピック競泳金メダリストの成田真由美さん、地元の障害を持つ子どもの母親とともに「誰もが身近でスポーツに親しめる元気な地域づくり」についてそれぞれの立場から発表しました。

総合型地域スポーツクラブでの「障がい者スポーツ」の取組みがこのシンポジウムから、全国に広がることを願います。

▶パラリンピック金メダリスト 成田真由美さん



●しいこみ「障がい者スポーツ教室 ~ときめき教室」の案内

日時 毎月第2・4木曜日 13:30~

場所 椎田体育館

障がい者と共に、「ニュースポーツ」を楽しんでいます。主な種目は、「フライングディスク」「卓球バレー」「風船バレー」などです。



クラブでは、「ときめき教室」の指導者または、教室補助の方を大募集しています。障がい者スポーツに関心のある方はぜひ一度参加してください。

2013 しいこみ「スポーツまつり」開催

今年も体力測定とニュースポーツを楽しみましょう!

日時 10月19日(土) 9:00~

場所 椎田体育館

参加 しいこみ会員・築上町民・町内勤務者

※詳細は10月号でお知らせします!